

# 芸術系短期大学って卒業したらどんな仕事に就けるの？

「卒業して食べていけるの？」よく耳にする質問ではありませんか？

情報通信技術の発展がもたらした変化の波の結果として、現在の子どもたちが直面する近未来では、仕事の種類や内容が激変することでしょう。人工知能(AI)やIoTが人間生活に組み込まれ、生活様式も変化します。そのような新時代を迎えるにあたって、芸術系大学の教育のあり方も、当然ながら変化しなくてはなりません。

今後10~20年程度で「消える職業」と「なくなる仕事」が、英オックスフォード大学でAI(人工知能)の研究を行うマイケル・A・オズボーン氏により発表されました。そして機械にとって代わられる人間の仕事は非常に多岐にわたります。日本国内の601の職種のうち今後どれくらいの職種がコンピューター技術によって自動化されるかを分析した結果、約半数がAIによって代替可能ということです。「雇用の未来—コンピューター化によって仕事は失われるのか」という論文も、話題となりました。

では、絶対に消えない仕事とは何でしょうか？

ロボットやコンピューターは芸術的な感性を活かしたクリエイティブな作業には向いていません。すなわち、人間は機械にできる仕事は機械に任せて、より高次元でクリエイティブなことに集中できるようになるわけです。AIが真似できない、人間にしかない創造力を身につけるための学修形態として、コラボレーション〈Collaboration〉、コミュニケーション〈Communication〉、クリエイティビティ〈Creativity〉の3つのCを本学の基本方針とします。具体的には、学外アートプロジェクトのようなプロジェクトをベースとした学修、そして課題解決型教育を行います。そして学生一人ひとりが多様なカリキュラムのなかから、自分自身で自分にあった学びをデザインすることによって、「人と関わる」「社会と関わる」クリエイターとなること、そのような人材の輩出を本学は目指しています。それが人工知能時代に人間が生き残れる教育だからです。

## これからの時代、後悔しない進路選択は！

人工知能やロボット等による **代替可能性が高い** 100種の職業の中の一部

- IC生産オペレーター
- 一般事務員
- 医療事務員
- AV・通信機器組立工
- 会計監査係員
- 加工紙製造工
- 貸付係事務員
- 機械木工
- 教育・研修事務員
- 金属熱処理工
- 金属プレス工
- 行政事務員(国)
- 行政事務員(自治体)
- 銀行窓口係
- 計器組立工
- 警備員
- 検収・検品係員
- 検針員
- 産業廃棄物収集運搬作業員
- 紙器製造工
- 診療情報管理士
- 自動車組立工
- 水産ねり製品製造工
- 製パン工
- 繊維製品検査工
- 測量士
- タクシー運転者
- 宅配便配達員
- 鍛造工
- 通関士
- データ入力係
- 電気通信技術者
- 電算写植オペレーター
- 電子計算機保守員
- 電子部品製造工
- 電車運転士
- 非破壊検査員
- ビル施設管理技術者
- 物品購買事務員
- プロセス製版オペレーター
- 保険事務員
- ホテル客室係
- 路線バス運転者

人工知能やロボット等による **代替可能性が低い** 100種の職業の中の一部

- アートディレクター
- インテリアデザイナー
- 映画カメラマン
- 映画監督
- 音楽教室講師
- 学芸員
- 学校カウンセラー
- グラフィックデザイナー
- 芸能マネージャー
- ゲームクリエイター
- 工業デザイナー
- 広告ディレクター
- 国際協力専門家
- コピーライター
- 作曲家
- 雑誌編集者
- シナリオライター
- 社会学研究者
- 社会福祉施設介護職員
- 小学校教員
- 商業カメラマン
- 商品開発部員
- ジュエリーデザイナー
- 人類学者
- スタイリスト
- 中小企業診断士
- ツアーコンダクター
- テレビカメラマン
- ディスプレイデザイナー
- 評論家
- 美容師
- ファッションデザイナー
- フードコーディネーター
- フラワーデザイナー
- フリーライター
- プロデューサー
- 放送ディレクター
- 報道カメラマン
- 法務教官
- マーケティング・リサーチャー
- マンガ家
- 幼稚園教員
- 理学療法士

※出典:「野村総合研究所」ニュースリリース